

1 富士山エコレンジャー

(1) 富士山エコレンジャー講習会

富士山エコレンジャーの活動は、来訪者へのマナー啓発、自然解説等の情報提供、動植物の保護とその情報収集と、多岐にわたります。そのため、講習会の内容も富士山について基本的なことから専門的なことまで、自然関係のみならず文化関係、また五合目以上での実技講座など、幅広いものとなっています。

全44時間の講習のうち、40時間以上を受講した方が富士山エコレンジャーとして新たに登録され、4月からの活躍が期待されています。22年度の講習会も9月以降に開催予定です。富士山について学んでみたい方、1日からの受講でも結構ですので、ぜひご参加ください。

平成21年度富士山エコレンジャー講習会開催実績

月 日	講 師	講習内容
9月27日	富士山エコレンジャー	(宝永火口周辺にて)富士山の植物・動物等について
10月18日	小山秀峰山岳会 会長 岩田忠次氏	(須走口にて)登山中の注意事項等 山岳遭難事故、救助法の実践等
	御殿場警察署	
10月25日	富士山自然誌研究会 会長 菅原久夫氏	富士山の植生と植物
	静岡地方気象台	富士山の気象
	静岡大学名誉教授 土隆一氏	富士山の特徵 - 地形・地質ほか
11月29日	富士山本宮浅間大社 宮司 中村徳彦氏	富士山本宮浅間大社の歴史
	富士宮市教育文化課	「富士に登る」信仰の登山からスポーツ・レジャーの登山へ
	富士常葉大学教授 山田辰美氏	富士山の生き物たち
	国土交通省富士砂防事務所	富士山における砂防事業
12月13日	富士宮市芝川町消防組合	普通救命講習
	富士山エコレンジャー連絡会 会長 仁藤浪氏	活動の基本
	県自然保護室	富士山の野生動物
1月17日	県自然保護室	静岡県の富士山環境保全対策等
	林野庁静岡森林管理署	林野庁施策、富士山国有林
	県世界遺産推進室	富士山世界文化遺産登録の取組
2月7日	環境省沼津自然保護官事務所	自然公園法、環境省施策
	富士山エコレンジャー連絡会 会長 仁藤浪氏	活動についてのグループ討論・発表



登山実践、救助法実践
(須走口六合目付近)



普通救命講習
(AEDの使用法)

(2) 富士山エコレンジャー活動報告

平成21年度の富士山エコレンジャー登録者は22名。夏の登山シーズンだけでなく、年間を通して富士山地域で活動しています。平成21年4月から平成22年1月までの活動状況を報告します。

【活動実績】

月	4~6	7	8	9~1	計
活動日数(日)	26	8	13	19	66
延べ人数(人)	35	13	29	31	108

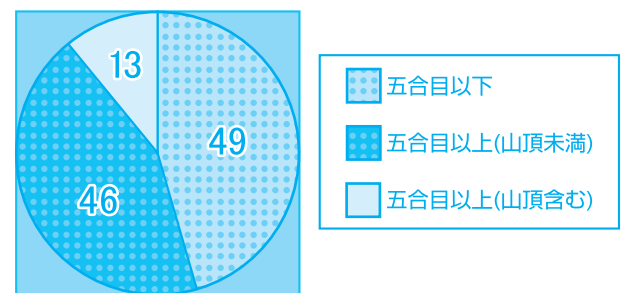
【活動内容】 (富士山エコレンジャー活動報告書より)

- ①来訪者へのマナー啓発（登山道でのお願い、シャトルバス内での説明）
- ②マナー違反や違法状況の報告（ゴミ、不法投棄、自然木の伐採、幕営など）
- ③来訪者への自然観察支援、自然体験研修支援
- ④登山道のガイドや負傷者の救援等
- ⑤登山道の利用状況などの報告（荒廃状況、標識不備など）
- ⑥動植物の保護と情報収集（ニホンジカの食害状況など）
- ⑦公的自然環境保全活動への参画（県新規採用職員研修、オフロード車パトロールなど）

【活動記録より（抜粋）】

- 6/6 宝永火口でニホンジカの糞を初めて確認。ミヤマヤナギ、カラマツにシカの食害が見られるようになった。
- 8/1 植物はオノエイタドリ、ミヤマシャジン、クルマユリ、ムラサキモメンヅルなどが観察でき、登山者にも説明することができた。
- 8/15 大砂走りで捻挫1人。五合目派出所まで付き添って下山。
- 8/22 隣に駐車した車に7人がいて、これから登山するとのこと。全員が耳が不自由な方であり、下手な手話で最低限の話ができて良かった。
- 9/20 西臼塚で捨て猫にかまれて怪我をした女性に消毒とカットバンの処置をして大変喜ばれ、良い思い出になったと感謝されました。

【活動場所】 (単位：人)



センサー・カメラに撮影された
5頭のニホンジカのグループ
(須山口登山歩道周辺)



ニホンジカに樹皮を剥がされた
ナナカマド
(須山口登山歩道2.5合目下)